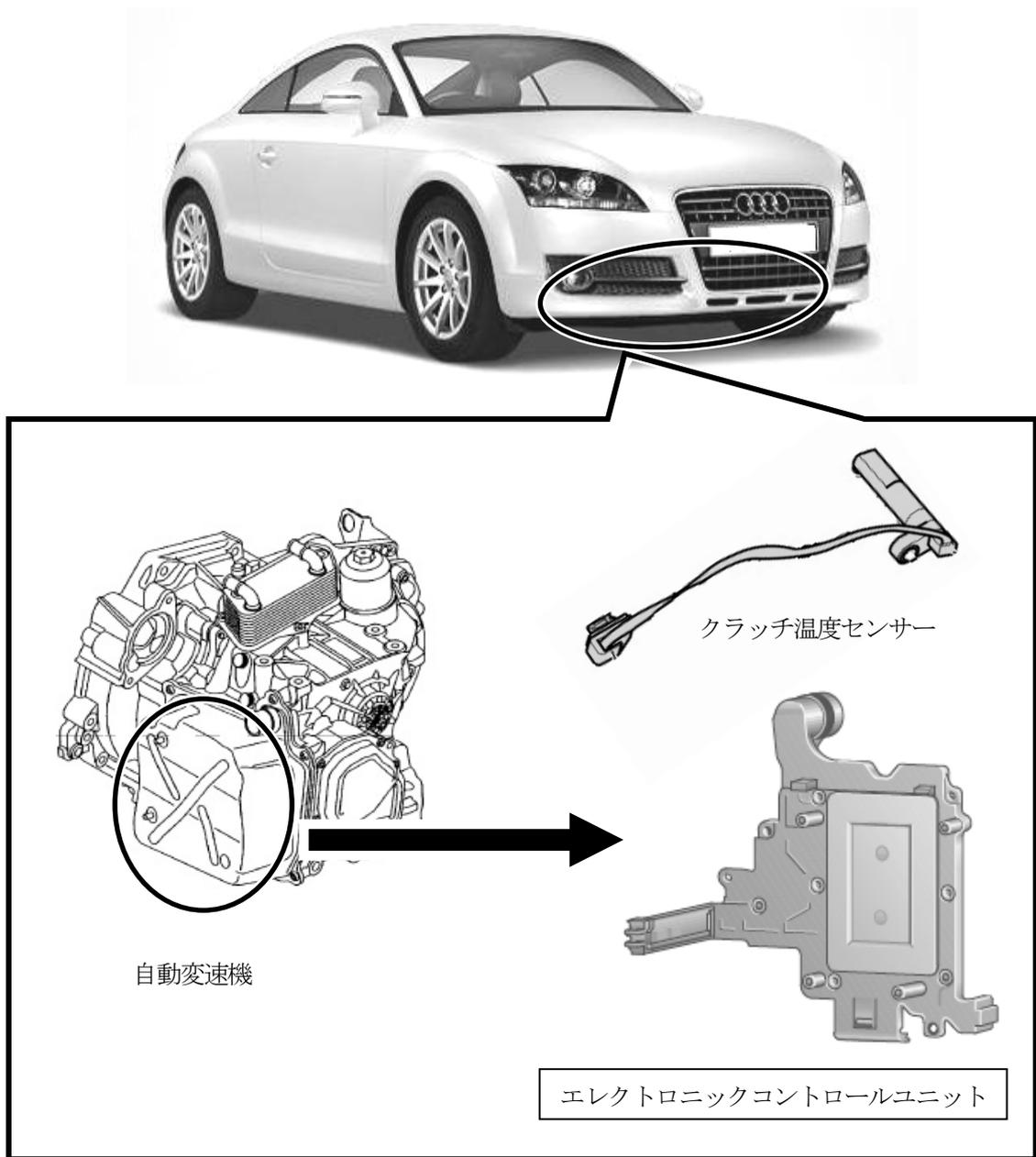


## 改善箇所説明図



注：  は、プログラムを修正する部品を示す。

### 基準不適合発生箇所

自動変速機のクラッチ温度センサーにおいて、製造時の配線のかしめが不十分なものがあるため、エレクトロニックコントロールユニットに誤信号が送られ、当該変速機が油温異常していると誤診断することがある。そのため、メーター内シフト表示が点滅し、最悪の場合、フェールセーフ機能が働き、走行不能になるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、自動変速機の制御プログラムをエレクトロニックコントロールユニットに内蔵されたギヤボックス油温センサーを用いたプログラムに更新する。

識別：車両識別プレートの下側に、赤色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコールキャンペーン：外-1618 クラッチ温度センサー改修」と記入する。